

令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」に関する業務の受託

2024年10月10日

関西電力株式会社

コスモ石油株式会社

コスモエネルギーホールディングス株式会社

関西電力株式会社（取締役代表執行役社長：森 望、以下「関西電力」）とコスモ石油株式会社（代表取締役社長：鈴木 康公、以下「コスモ石油」）は、九州電力株式会社、中国電力株式会社、電源開発株式会社、三井物産株式会社、株式会社レゾナック、UBE三菱セメント株式会社と共同で、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（以下「JOGMEC」）の令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」に関する公募で、マレー半島沖南部CCS事業に係る業務を10月8日に受託しました。

関西電力とコスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）とコスモ石油は、堺泉北エリアでのCCS^{※1}バリューチェーン構築に向けた共同検討を実施してきました。

【2023年10月13日お知らせ済み】

本委託業務を通じ、両社グループが堺泉北エリアで運営する堺港発電所および堺製油所から排出されるCO₂を分離・回収し、堺港発電所にて共同で液化・貯蔵したのちコスモ石油の棧橋より貯留地に出荷するまでのCCSバリューチェーンの設計作業を行います。

液化・貯蔵・出荷設備を両社グループで共同検討することで、より大規模で効率の良い設備の設計が可能となります。

両社グループは、将来的には堺泉北エリアにCO₂排出源^{※2}を持つ他事業者との協業も視野に、エリア全体でのCCSバリューチェーンの構築に向けた検討を進め、ゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

※1：CCS（Carbon dioxide Capture and Storage）とは、排ガスからCO₂を回収し、地中等に貯留する技術。

※2：工場、発電所など、CO₂を排出する事業所

以上

別紙：本事業の概要

令和6年度「先進的CCS事業に係る設計作業等」に関する委託業務の概要

1. 委託事業名称

「先進的CCS事業に係る設計作業等」に関する業務委託

2. 委託期間

2024年10月～2025年3月

3. 委託事業の目的

JOGMECは、2030年までのCCS事業開始を目指した、横展開可能なビジネスモデルを確立するために模範となる先進性のあるプロジェクトに対し令和5年度にCO₂の分離回収・輸送・貯留に係る事業性調査を実施した。

今般、事業性調査に加えて、CCSバリューチェーン全体の設計作業等を行うもの。

4. 委託事業の内容

CCSバリューチェーンにおける設計作業

- ・CO₂分離回収に関する作業
- ・CO₂輸送に関する作業
- ・CO₂貯留に関する作業
- ・CCSバリューチェーン全体に関する検討

<CCSバリューチェーン概念図>

